

校長室だより

NO.18 平成30年 1月31日

松原市立松原東小学校長 吉岡 英治

二十四節季 「立春」(りっしゅん)

2/4頃 正月節 八節 太陽視黄経 315度 春の気たつを以て也(暦便覧)この日から立夏の前日までが春。まだ寒さの厳しい時期ではあるが日脚は徐々に伸び、暖かい地方では梅が咲き始める頃である。

平成29年度もあと2か月を残すのみとなりました。保護者の皆様には、お忙しいなか、アンケートのご提出ありがとうございました。取りまとめた内容を掲載いたしました。この結果については、今後の学校・学級経営に活用させていただきますので、ご理解・ご協力くださいますようお願いいたします。

《アンケートの見方について》

今年度、児童のアンケートは昨年と同様、1、2年10問、3年11問、高学年(4~6年)26問で実施しました。

昨年同様「とてもそうおもう」「そうおもう」「あまりおもうわない」「ぜんぜんおもうわない」の4つから選び、

○肯定的意見……「とてもそうおもう」「そうおもう」

○否定的意見……「あまりおもうわない」「ぜんぜんおもうわない」

として分類し、考察を加えました。

保護者へのアンケートは、質問を32問で実施しました。「よくあてはまる」「ややあてはまる」「あまりあてはまらない」「あてはまらない」の4つから選ぶ方式は昨年と同じで、

○肯定的意見……「よくあてはまる」「ややあてはまる」

○否定的意見……「あまりあてはまらない」「あてはまらない」

として分類し、考察をしました。

1. 児童アンケートのまとめ

低学年

<評価の高い5項目>

うんどうかいやえんそくはたのしい	96.0%
じしんやかじがおこったときどうするかれんしゅうしてよくわかる	91.2%
せんせいはいやなことがあればはなしをきいてくれる	86.0%
せんせいはよくはなしをきいてくれる	83.0%
あいさつすることや がっこうのきまりは よくまもっている	82.3%

【(3年のみ) ○すくないにんずうで、さんすうのべんきょうをするとわかりやすい

86.7%】

<評価の低い5項目>



マラソントイムをがんばる子どもたち



春の足音、ほころびはじめた紅梅

わからないことがあればせんせいにすぐにくことができる	69.2%
はなしあいなどでじぶんのきもちがいえる	73.5%
じぶんたちのがっこうはよいがっこうだ	79.8%
がっこうはたのしい	80.3%
べんきょうはよくわかる	80.8%

低学年では、肯定的意見について60%台が1項目、70%台が1項目、80%台が5項目、90%台が2項目でした。昨年より、肯定的意見が全般的に向上しましたが、「わからないことがあればせんせいにすぐにくことができる」が60%台となっていました。運動会や遠足等の行事は、多くの児童が楽しみにがんばっていることがわかりました。また、学校の根本である「勉強がわかる」という児童を増やしていくために、先生が児童の話を聞いていくことを大切にして、高学年へと繋げていきたいと考えています。

高学年

<評価の高い5項目>

クラブ活動は楽しい	97.2%
先生は、いじめなど私たちが困っていることについて解決しようとしてくれている	96.6%
命の大切さや社会のルールについて学ぶことがある	96.6%
地震や火災などが起こったらどうしたらよいか訓練してよくわかっている	96.6%
校外学習や運動会などの学校行事は楽しいことがある	93.9%
世界の国々と環境や私たちのくらしの関係について学習することがある	93.9%

<評価の低い5項目>

学級の先生の他にも、気軽に相談できる先生がいる	62.6%
学級会では、意見を発表することが多い	69.7%
先生に困っていることなど、何でも相談できる	70.9%
学校へ行くのが楽しい	80.4%
授業で分からないことについて、先生に質問しやすい	80.9%

高学年では、肯定的意見について60%台が2項目、70%台が1項目、80%台が8項目、90%台15項目でした。昨年より、肯定的意見が全般的に減少しましたが、「先生は、いじめなど私たちが困っていることについて解決しようとしてくれている」が評価の高い項目に入っています。課題を子どもとともに解決していく姿勢が評価されているものと考えています。しかしながら、担任の先生以外には相談できないと感じている子どもや学校へ行くのが楽しいと感じている子どもが80%にとどまっていました。今後も児童の声に耳を傾け、安心して自分の気持ちを出せる学校をめざします。

2. 保護者アンケートのまとめ (回答率78.2%)

<評価の高い5項目>

児童会行事や運動会・林間学校などの学校行事は、楽しく参加できるように工夫されている。	99.6%
子どもは、楽しくクラブ活動に参加している。(高学年のみ)	97.9%
学校が保護者に出す文書(東光、校長室だより、学年通信、その他のお知らせなど)は適切である。	96.9%
地震や台風・不審者侵入など、緊急時の対応について、児童や保護者に、どのように行動するのが知らされている。	95.8%
学校は、子どもが健全に育つよう、保護者・地域の願いにこたえている。	95.8%

<評価の低い5項目>

学校の施設や設備は、児童にとっての学習環境面でほぼ満足できる。	77.3%
学校では、保護者や地域の人々と話をする機会を多く持っている。	87.3%
学校は、家庭への連絡や意思疎通をきめ細かく行っている。	87.5%
学校は、施設や設備の安全点検を行い、事故防止に努めている。	87.9%
通知票は、子どもの学力や達成度がわかりやすいように工夫されている。	88.3%

今回のアンケート結果については、70%台が1項目、80%台が5項目、90%台26項目でした。保護者の皆さんの評価の高い項目は、子どもたちの結果を反映したものとなっています。「学校の施設や設備は、児童にとっての学習環境面でほぼ満足できる。」は、低くなっていますが、北館の大規模改修工事が平成30年度に予定されています。子どもにとってよりよい環境が実現できるように取組みます。今後も、保護者の方との意思疎通をきめ細やかにして、学力や社会性を身につけることのできる学校をめざします。

3. 保護者の意見について

保護者の皆さんの自由記述式の「意見コーナー」では、教職員の指導、子どもとの信頼関係、地域連携・異学年交流等について貴重なご意見をいただきました。その一方で、各教室へのエアコン設置やトイレの改修、自転車の乗り方等についてもご意見をいただきました。これらの意見を真摯に受け止め、東小の教育にいかしてしていきたいと思っております。

その中で主な質問や疑問について、Q&A形式で回答させていただきます。

Q1. 寒い時もあるのでジャンパー、長ズボン、手袋などを11月～4月にしてもらいたい。

A1. 急な気温変化があったり、体調面で心配なときもあると思います。遠慮なく担任まで相談いただくようお願いします。また、今年度は気温の低い日もありましたので、11月最終週から防寒着の着用を可としました。日頃から、寒さや暑さに適応できる体力作りを、学校としても指導していきます。

Q2. (下校時刻等についての質問)

クラスによって終了時刻が違うので、同じ方面の子ども同士で一緒にかえってこれません。できればあまり差をつけず、帰れるよう促してほしいです。

下校の3:50分ですが、終わる時刻が遅すぎ自宅に帰宅すると、4時30分を過ぎていることが多く、病院の時間に間に合わず困っています。

A2. 終わりの会が終われば、放課後学習・放課後遊びがなければ、速やかに下校するように指導しています。できる限り学年としての時間が大きくずれないようにしていますが、学級によって終わりの会が長くなることもありますので、ご理解ください。また、通院など用事で時間通り下校しなければならない場合は、連絡帳等で担任まで連絡ください。

PTA役員・委員の役割・選出についてもご意見をいただいておりますので、PTA本部の方にもお伝えします。「わくわく土曜日が多彩で子どもが楽しみにしている」や「校長室だよりや東光で子どものよいところ載せてくれている」と評価をいただいたご意見もありました。

最後になりましたが、本アンケートでいただいた評価や不十分な面へのご指摘等を参考にさせていただき、可能なものは早速改善に努めてまいります。今後とも、本校の教育活動について、保護者の皆様のご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。